

今日、京響?

Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

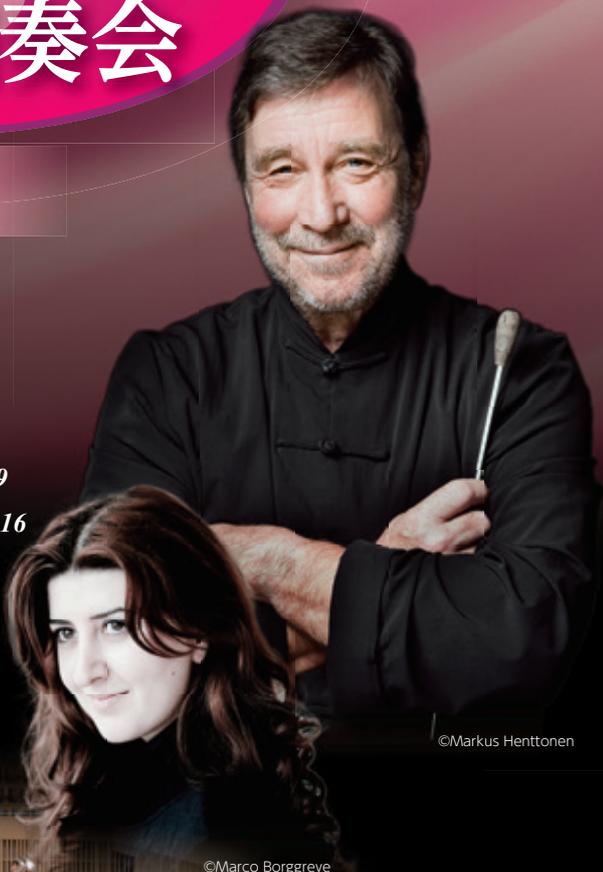
第587回定期演奏会

オッコ・カムの
北欧プログラム
フィヨルドを思わせるナレのグリーグ

The 587th Subscription Concert of
the Kyoto Symphony Orchestra

シベリウス:交響幻想曲「ポヒョラの娘」op.49
グリーグ:ピアノ協奏曲イ短調op.16
ニールセン:交響曲第4番「不滅」op.29

Sibelius : "Pohjola's daughter" symphonic fantasy op.49
Grieg : Concerto for piano and orchestra in A minor op.16
Nielsen : Symphony No.4 "The inextinguishable" op.29



©Markus Henntonen

©Marco Borggreve



指揮 **オッコ・カム**
Conductor : Okko KAMU

ピアノ **ナレ・アルガマニヤン**
Piano : Nareh ARGHAMANYAN

2015

2/22

京都コンサートホール

Sunday, February 22, 2015 / 2:30PM
Kyoto Concert Hall

午後2時30分開演 (午後1時30分開場)

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前(午後2時10分ごろから)は
指揮者による「プレトーク」で
お楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて
開催します。

入場料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 学生券 & 後半券 S ¥2,000 A ¥1,500 B ¥1,000

※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。

- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。(お子様お1人につき1,000円/2015年2月13日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上でのチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

プレイガイド (電話予約) 京都コンサートホール… (075)711-3231 (ホームページからオンラインチケット購入もできます)
チケットぴあ… (0570)02-9999 Pコード216-519
ローソンチケット… (0570)000-407 Lコード57308

お問い合わせ 京都市交響楽団… (075)711-3110 <http://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール… (075)711-3231 <http://www.kyoto-ongeiun.jp/kyotoconcerthall/>

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (トップレベルの舞台芸術創造事業)

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市

協賛: **ローム株式会社** 協力: 株式会社ドルチェ楽器 後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



京都市交響楽団 第587回定期演奏会

The 587th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

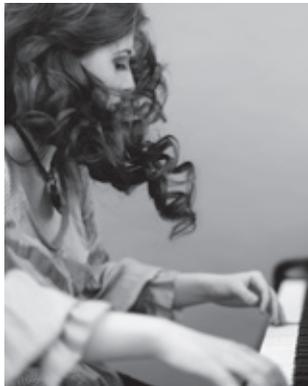
北欧フィンランドを代表する指揮者オッコ・カムが2004年以來の再登場。フィンランドの伝説に基づくシベリウスの作品、ノルウェーを代表するグリーグの叙情作品、デンマークはニールセンの近代交響曲という贅沢なプログラム。ピアノのナレ・アルガマニヤンはモントリオール国際コンクールの覇者で、内田光子が絶賛するアルメニアの新星！



©Markus Henttonen

指揮 ▶ オッコ・カム Conductor : Okko KAMU

1946年フィンランドのヘルシンキ生まれ。シベリウス・アカデミーにてヴァイオリンを学ぶ。1965年にはヘルシンキ・フィルハーモニー管弦楽団首席第2ヴァイオリン奏者、1966年～1968年にはフィンランド国立歌劇場管弦楽団コンサート・マスターを務める。この間独学で指揮法を修め、1969年にはカラヤン国際指揮者コンクールで優勝、指揮者としての国際的な地位を確立する。翌年ニュー・フィルハーモニーオーケストラを指揮してロンドンにてデビュー、以後ベルリン・フィルハーモニーやボストン、シカゴなど超一流オーケストラから招かれている。これまでにフィンランド放送交響楽団、オスロ・フィルハーモニー管弦楽団、ストックホルム交響楽団、ヘルシンキ・フィルハーモニー管弦楽団、バーミンガム市交響楽団、コペンハーゲン・フィルハーモニーの首席客員指揮者を歴任。また、シンガポール交響楽団首席客員指揮者（1995年）、フィンランド国立歌劇場首席指揮者（1996年）、ローザヌ室内管弦楽団の首席客員指揮者（1997年）を務める。1994年以來スウェーデン王立音楽アカデミーのメンバーでもある。2011/12年のシーズンからラハティ交響楽団の音楽監督に就任。



©Julia Wesely

ピアノ ▶ ナレ・アルガマニヤン Piano : Nareh ARGHAMANYAN

弱冠25才にして、ナレ・アルガマニヤンは、すでに最も技術的に多才なピアニストの一人であるだけでなく、彼女独特のストーリー構築の才能、多彩かつ豊かな音色により、その解釈は非常に貴重かつユニークなもの確立している。これまでウィーン響、バーミンガム市響、チューリッヒ・トーンハレ管、ストラスブルール・フィル、ヴァンクーヴァー響等のオーケストラと共演、ウィグモアホール、ウィーン・ムジークフェライン、ニューヨーク・リンカーンセンター等にデビュー。共演指揮者には、ジョン・アクセルロッド、サー・ネヴィル・マリナー、ミヒャエル・ザンデルリング、山田和樹等の名があげられる。また、ダヴォス、タンブルウッド、マルボロ等国際的な音楽祭にも定期的に招かれている。最近では、ミュンヘン、ルツェルン・ピアノ・フェスティバルへのデビュー、ベルリン・フィルハーモニー、ウィーン・ムジークフェラインへのデビューのほか、エッセン及びシュトゥットガルト・フィル、アイルランド国立響、ケベック響、エドモントン響、マレーシア・フィル等と共演。2011年ナレ・アルガマニヤンはペンタトーンと専属契約を結ぶ。ラフマニノフのソロ作品集に続き、2012年にはアラン・アルティノグ指揮ベルリン放送響との共演によるリストの協奏曲をリリース、絶賛を博した。アルメニア生まれ、5才よりピアノを始める。3年後、彼女はエレバンにある優秀な子供のためのチャイコフスキー音楽学校にてアレクサンダー・グルゼノフに師事。2004年最年少でウィーン国立音楽大学に入学、ハインツ・メジモレツ、室内楽をアヴォ・クユムジャンに師事。2008年モントリオール国際コンクールに優勝。2010年以降は、ハノーファーにてアリエ・ヴァルディに学んでいる。

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団（京響）は、1956年に創立以來、日本唯一の自治体直営オーケストラとして「市民文化の形成と青少年の情操の向上、住民の福利の増進に資する」という理念に基づいて、我が国を代表するオーケストラとして成長を遂げてきた。最近では、京都市ジュニアオーケストラの指導、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」、「京都創造者大賞2007」を受賞。2008年4月、第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは指揮者体制を一新し、第12代常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。録音では、広上淳一指揮「名曲ライブシリーズ」CD第1弾を2010年11月、第2弾を2012年2月、第3弾を2013年9月に発売。2016年の創立60周年という節目に向けて、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。



2014 12/27(土)から発売!

❖ 次回予告 ❖

第588回定期演奏会

高関健、渾身のシオスタコーヴィチ 期待の若手とベテランの共演

日時：2015年3月29日(日)

指揮：高関 健（常任首席客演指揮者）

午後2時30分開演

独奏：滝 千春（ヴァイオリン）

会場：京都コンサートホール

曲目：モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第5番イ長調「トルコ風」K.219

シオスタコーヴィチ：交響曲第8番ハ短調op.65

入場料 ▶ S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)



©Masahide Sato

